



# のがき 野垣あきことまちづくりカフェ

子ども・くらし・平和



2024年4月号

連絡先 090-9293-8710 ご相談どうぞ!

## 震災対策や区民福祉向上 予算案を賛成多数で可決



閉会のあいさつをする岸本区長

杉並区議会第1回定例会が閉会しました。最終日には議案の採決が行われ、岸本区長の二度目の予算提案となる令和6年度一般会計予算が賛成多数で可決しました。

### 賛成27名、反対16名で可決へ

予算には、党区議団のほか、立憲、公明など27名が賛成。自無は10名中4名が退席し6名が反対。無都などと合わせ反対は16名でした。(下表参照)

本予算では、能登半島地震を受けて震災対策の拡充、学校給食費の無償化の継続と私立や不登校児童生徒への対象拡大、23区最下位だった学校トイレの洋式化の5カ年での100%への推進、高齢者の補聴器購入費助成の予算の倍化、グリーンインフ

ラによる雨水流出抑制対策の推進、区民参加型予算(2024年度は防災分野)など、住民のくらしを守るための予算が多数盛り込まれたことは重要です。

### 公共の再生に向けた予算

公務を支える労働者の処遇改善(公契約条例の労働報酬下限額の引上、会計年度任用職員給与の引上)やケア労働者への支援拡充も予算化されました。山田元区長による職員削減の影響が続いてきましたが、職員定数の拡充も示されたことは前向きな変化です。

### 前区政の残した様々な問題

#### 住民との対話の努力を

党区議団は物価高騰対策の充実、家賃助成の早期実施、国保料の負担軽減に向けた取組などの積極的提案を行いました。

また、前区政の諸問題(施設再編、阿佐谷北東まちづくり)は、住民との対話の努力を継続することを求めました。

### 「令和6年度杉並区一般会計予算」に対する各会派の賛否

会派・人数	自無	共産	立憲	公明	無都	維無	生ネ	れ耕	安心	参政	革新	セン	緑グ	杉わ	共生	無
人数	10	6	6	6	4	4	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1
賛否	×6	○	○	○	×	○3	○	○	○	×	×	×	○	×	○	×

【賛否】○賛成、×反対。自無は10名中4名が退席。・無維は1名が議長のため賛否は3名のみ表明。・れ耕は賛成1、反対1と賛否が分かれた。

## 家庭の光熱費の負担軽減・CO2削減をめざして

# 杉並区「省エネ家電買換促進助成」制度がスタート!

杉並区は、古いエアコン・冷蔵庫(2018年以前の製造)を、省エネ性能の高い新品に買い換える費用を一部助成する「省エネ家電買換促進助成」の申請を4月1日から受け付けています。

この制度は、家庭でのエネルギー費用負担の軽減と温室効果ガス排出量の削減を目的に実施するもので、昨年度の補正予算で成立したものです。

予算額は1億2,300万円余で、財源は国の物価高騰対策のための交付金です。物価や燃料費高騰のもと、岸本区政が区民のくらしを応援し、CO2削減にもつながる重要な施策となっています。

### 大家さんも必見ですよ!

区民が区内の住宅のエアコン・冷蔵庫を買い換える場合が対象になり、本体購入費用の4分の1を助成します。自宅への設置の他にも、アパートなどを貸していて、エアコンを家主負担で買い換える等、賃貸住宅・集合住宅の所有者も対象です。

なお、製品の購入先が杉並区内か区外かで助成額が異なりますので注意してください。区内で購入すると上限は5万円、区外で購入すると上限は3万円です。

申請書は、インターネットの特設サイト

### 制度の概要

- ◆対象購入期間  
2024年3月1日から
- ◆申請期間  
2024年4月1日~9月30日  
(予算がなくなり次第終了)
- ◆助成上限額  
本体購入費用(税抜)の4分の1を助成。  
(1,000円未満は切り捨て)  
区内購入で上限5万円  
区外購入で上限3万円
- ◆助成対象家電  
製造年が2018年以前のもの
- ◆申請方法  
郵送、インターネット▶
- ◆問合せ  
専用コールセンター▼



# 03-6631-4411

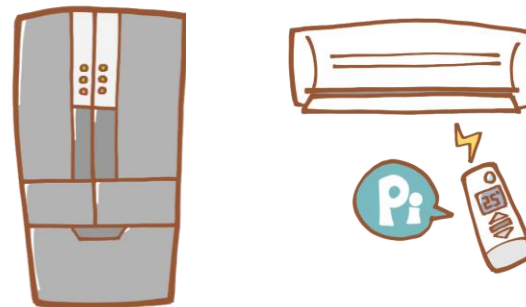
8:30~5:15(土、日、祝日を除く)

でダウンロードできます。上記の二次元コードからもアクセス可能です。また、区役所・区民事務所・地域区民センター・ゆうゆう館でも申請書を配布しています。

### 既に多くの申請や問い合わせが!

助成は申込順で、予算がなくなり次第終了します。累計申請金額は、4月10日時点で既に8,298万円となっています。

区は、問い合わせが大変に多いのでなるべく早めに申請してください、と話しています。申請をお考えの方は早めのお手続きをおすすめします。





## 委員会で陳情の審査広がる 本会議でも2件が採択へ

杉並区議会の陳情審査率は他区に比べて異常に低いことが問題でした。しかし、今定例会では各委員会で複数の陳情が審査され、議会は前向きに変化しています。

### パートナーシップ制度の拡充

杉並区パートナーシップ制度は性的マイノリティのカップルに区が受理証等を交付し、区が可能な範囲で配偶者と同等のサービスを提供するものです。

陳情は、選択的夫婦別姓が認められていないもと、事実婚関係にある異性カップルも、パートナーシップ制度の対象にすることを求めるものです。

東京新聞では、他自治体においてもパートナーシップ制度に事実婚カップルを対象にしている事例が増えていることが紹介されており、杉並区でも岸本区政のもとで検討がすすめられています。

党区議団は、結婚の際にどちらか一方が改姓しなければならないのは日本だけだと指摘。行政の役割は夫婦別姓を求めるカップルの不自由さを改善することであり、制度に事実婚カップルを適用することは、基本的人権の尊重と結婚の自由を保障するもの、と意見を述べ採択を主張しました。

### 異性の事実婚もパートナーシップ制度の対象にしている 首都圏の主な自治体

東京	墨田区 国立市 武蔵野市
神奈川	横浜市、横須賀市、逗子市、鎌倉市、平塚市、藤沢市など
千葉	千葉市、市川市、船橋市、木更津市、松戸市、柏市など
埼玉	北本市、行田市など

区民生活委員会では、この陳情審査の冒頭、藤本なおや副委員長が突然退席。理由は、この陳情の審査を行うべきではないとの藤本氏の主張がひわき委員長に聞き入れられずに陳情が審査されたから、というものです。しかし、陳情審査は委員長の判断に委ねるのが杉並区議会の慣例となっています。過去には藤本氏と同じ会派の議員が「あくまでも委員長の権限」と発言しており、議事録でも会派を超え、同様の発言が相次いでいます。議会の申し合わせ事項でも陳情審査率を向上させるため「委員長のリーダーシップを発揮する」と示されており、藤本氏の言い分は通用しません。

本来、どんな陳情でも議論を行い、意見を表明することが区議会議員としての責務です。陳情は区民生活委員会では賛成多数で採択、本会議でも採択されました。

### 保育士の配置基準の引き上げ

日本の保育士配置基準は各国と比べ極端に低く、子どもの安全で豊かな育ちを保障する基準にはなっていません。配置基準の引き上げを求め、保育士や保護者が国に対する働きかけに尽力してきました。その世論の広がり、国政を動かし、4～5歳児では保育士1人がみる子どもの人数の基準を現在の30人から25人に改めるなどの方針が示されました。

保健福祉委員会で党区議団は、さらなる配置基準引き上げと処遇改善を求め、採択を主張。全会一致で採択されました。本会議でも全会一致で採択され、国へ意見書を提出することとなりました。

## みんなのつどいを開催 都政・区政に要望も寄せられる



### 会場は21名の参加で満席に！

3月23日にウェルファーム杉並で「天沼地域みんなのつどい」を開催し、21名が参加しました。

私は杉並区議会第1回定例会での陳情審査の状況などを報告。区民から出された陳情が審査されるようになった区議会の前向きな変化についてお話ししました。

原田あきら都議は、都議会での学校給食費の無償化のための補助金や高校授業料の実質無償化（所得制限の撤廃）、能登半島地

震を受けての住宅の耐震化などについて報告しました。

参加者からは、「学校給食費の無償化で有機農業や都市農業を応援したい」「高校授業料の無償化の署名を集めていたが実現すると思っていなかったのすごいです」「都の018サポートは働いている子は受けられないので、代わりに家賃補助などができないか」など、意見や感想が寄せられました。

### 震災対策・住宅施策の拡充の声

特に震災対策については「自宅マンションの耐震工事を考えているが、居住者全員の合意を得られない。行政は災害時には在宅避難を進めているようなので補助金の拡充を」との具体的な声もありました。

「数年前に他県から引っ越してきたが、東京は公営住宅が少なすぎる。公社住宅もあるが家賃が高い。」など住宅施策への要望も寄せられました。

### あきこの部屋

暖かい日が増えてきました。我が家の庭のプランターを見てみると、みょうがの芽が何本か出ていました。

冬の間はほとんど水をやらなかった気がしますが、たくましく越冬し萌芽してくれました。また、去年は初めて枯れたみょうがの葉を捨てずに土の上にかけておき「敷きわら」の代わりにしてみました。土の表面の乾燥を防ぐ効果があり、夏も日よけや雑草が生えるのを防止するそうです。我が家のみょうがのプランターは比較的に日当たりが良い所に置いているので、敷いておいてちょうど良かったのかも知れません。

他にもサクラソウに似た花がアスファルトの間で咲いていたり、山椒の若葉も出てきたり。とても狭い庭ですが細やかに春を感じている今日この頃です。



政治革新の道しるべ、  
真実つたえ希望はこぼ

しんぶん 赤旗

日刊●月 3497円  
日曜版●月 930円